

News Release

【報道関係各位】

2011年5月9日
セント・ジュード・メディカル株式会社

心臓カテーテル用検査装置

セント・ジュード・メディカル株式会社から販売開始

セント・ジュード・メディカル株式会社(本社:東京都港区、代表取締役社長:ウィリアム・フィリップス)は、心臓カテーテル用検査装置、イーピーワークメイトシステムの日本における販売を開始しました。イーピーワークメイトシステムは操作が簡単な心臓カテーテル用検査装置で、心臓内電気信号を表示することにより、電気生理学専門医の不整脈診断をサポートする装置です。

リアルタイムの情報共有機能をもつイーピーワークメイトシステムは、心電図等の関連する患者様情報を瞬時にとらえ、表示および記録します。これらの情報は高解像度モニタに表示されるため、医師はそれらの情報を間近で確認することができます。また、この技術により、症例の情報を収めた膨大なデータベースを保存および検索することもできます。

「信頼できる明確なデータの収集は、医師が治療方針を立てる上で不可欠なことです。イーピーワークメイトシステム、まさにそのために設計された装置です。本製品は、当社の既存の不整脈関連のプロダクトポートフォリオを強力に補完するものであり、当社は本製品の販売を日本で開始できることを嬉しく思っています。」とセント・ジュード・メディカル株式会社社長、ウィリアム・フィリップスは述べています。

イーピーワークメイトシステムに備えられた2台の高解像度モニタは、それぞれ独立して動作できるため、システムをさまざまな方法でプログラムすることができます。このような多様性のため、片方のモニタでリアルタイムの信号を表示させながら、もう一方のモニタでは記録済みのデータを分析し、検討を加えることが可能です。

このワークステーションは、先頃発売されたエンサイトシステムVelocityなど、日本における他のセント・ジュード・メディカル製品との適合性あり、セント・ジュード・メディカルの将来的な技術プラットフォームとしての役割も果たします。

エンサイトシステムVelocityは、医師がより効率的に診断し、不整脈治療のサポートを行い、患者様の治療を行うことができるよう設計され、高度に進化した心臓マッピングシステムです。患者様の心臓の3次元(3-D)モデルを作成する技術により、医師は個々の患者様レベルで心臓の解剖を構造的に視覚化することができ、その3Dモデルをイーピーワークメイトシステムに表示させ記録することができます。

「イーピーワークメイトシステムは、心室頻拍や心房細動等の心腔内電位解析を重視したアブレーションを行う必要のある症例では欠かせないツールである。また、エンサイトシステムの最新バージョンである“エンサイトシステムVelocity™”と相互リンクが可能となったため、治療におけるスピードアップや終了後の詳細な解析に非常に有用であり、我々の要求を満たしてくれる。」と筑波大学大学院人間総合科学研究科病態制御医学循環器内科学青沼和隆教授は述べています。

イーピーワークメイトシステムは、これまで日本では、センチュリーメディカル株式会社を通じて販売されていましたが、今般、当社が承認を承継し、独占販売を行うことになりました。

セント・ジュード・メディカル(米国)について

セント・ジュード・メディカル(米国)は世界中の心臓病、神経系および慢性疼痛の患者様の治療に当たる医療従事者の方々が優れたコントロールを手にすることができるよう、医療技術とサービスを開発しています。セント・ジュード・メディカルはリスクを可能な限り軽減すること、そして全ての患者様の治療の成功に貢献することを通じて、医療の発展に全力で取り組みます。セント・ジュード・メディカルは、米国ミネソタ州セントポールに本社を置き、「カーディアック・リズム・マネジメント」、「心房細動」、「心臓血管」、および「ニューロ・モジュレーション(神経系)」の4つの分野に注力しています。セント・ジュード・メディカルの詳細については<http://www.sjm.com>をご覧ください。

将来の見通しに関する記述

このプレスリリースには、1995年私的証券訴訟改革法の意味する、リスクや不確実性等の将来に関する記述が含まれる場合があります。このような将来の見通しに関する記述には、潜在的な臨床的成功、見込まれる当局の承認や将来の製品発売、予測される収入、利益、収益、市場シェア等、セント・ジュード・メディカル(米国、以下SJM Inc.)の期待、計画および見通しが含まれます。SJM Inc.による記述は、経営陣の最新の予測に基づいたものであり、実際の結果が将来に関する記述に記載された内容とは大きく異なるような特定のリスクや不確実性に影響されることがあります。これらのリスクや不確実性には、SJM Inc.の支配の及ばない市場の状況やその他の要因のほか、2011年1月1日に終了した四半期に関する同社の10-Q四半期報告書の「リスク要因および注意書き」の項に記載されたもの等、SECへのSJM Inc.の報告書に記載されたリスク要因やその他の注意書きが含まれます。SJM Inc.は、これらの記述を更新する意図はなく、またいかなる状況においてもそのような更新を特定の者に対して提供する義務を負うものではありません。

【本件に関する報道関係者のお問合せ先】

セント・ジュード・メディカル株式会社

セールス・マーケティング統括室

PR マネージャー

山田 秀之

TEL 03-6255-5707 FAX 03-6255-5701